

「膜構造の建築物・膜材料等の技術基準及び同解説 2025 年版」第 1 版 正誤表

本書に誤り等がありましたので、以下に訂正しお詫び申し上げます。

2026. 3. 17

2026. 5. 12

該当箇所		誤	正
頁	行等		
90	上から 10 行目	…膜材料の「接合部の引張強さ」は使用する膜材料の 0.8 倍以上…	…膜材料の「接合部の引張強さ」は各糸方向の基準強度の 0.8 倍以上…
111	解説表 4.3.2 第七号	引張強さ 1%以上…	引張強さの基準値の 1%以上…
	解説表 4.3.2 第十号	…かつ 引張強さ×1 cmの…	…かつ 引張強さの基準値×1 cmの…
	解説表 4.3.3 第七号 (第五号)	…かつ 引張強さ×10 mmの…	…かつ 引張強さの基準値×10 mmの…
115	解説表 4.4.3 品質基準と基準値の欄 1) 上から 4 行目及び 6 行目	…母材初期引張強さの…	…膜材料の基準強度の…
119	解説表 4.4.5 品質基準の欄 1) 上から 2 行目	…伸び率 10%時応力の…	…膜構造用フィルムの第 2 基準強度の…
127	解説表 4.5.4 (接合部) の表 項目：接合部引張強さ 対象：膜材料 A～C 種、テント倉庫用の欄 (計 3 か所)	初期引張強さの…	基準強度の…
	解説表 4.5.4 (接合部) 項目：接合部引張強さ 対象：膜構造用フィルムの欄	伸び率 10%時引張応力の…	第 2 基準強度の…
163	上から 2 行目	$\delta / \ell = 0.123 / 2.5 = 0.0492 = 1 / 20.3 \leq 1 / 20$	$\delta / \ell = 0.123 / 2.5 = 0.0492 = 1 / 20.3 \leq 1 / 10$
	上から 6 行目	$\delta / \ell = 0.115 / 2.31 = 0.04986 = 1 / 20.6 \leq 1 / 20$	$\delta / \ell = 0.115 / 2.31 = 0.04986 = 1 / 20.6 \leq 1 / 10$
	上から 9 行目	$\delta / \ell = 0.135 / 2.5 = 1 / 18.52 \leq 1 / 15$	$\delta / \ell = 0.135 / 2.5 = 1 / 18.52 \leq 1 / 15$